

一般社団法人和歌山 e スポーツ連合が大阪・関西万博に出展します！ コンセプト「デジタルと人間の創造性の拡張」

和歌山県は、デジタルを活用した新たな若者文化の形成を目指し、クリエイティブで多様な人々の活動を応援するとともに、クリエイター等が活躍できる環境づくりや交流促進に取り組んでいます。

この度、令和6（2024）年度に本取組の一環として実施した「Minecraft で夢の動物園を創ろう」という企画について、令和7（2025）年4月13日（日）に開幕した「2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）」で展示し、紹介することとしましたのでお知らせします。

出展者は、一般社団法人和歌山 e スポーツ連合（和歌山市 代表理事会長 谷本 翔太）で、和歌山県及び株式会社 アワーズ（大阪府松原市 代表取締役社長 山本 雅史）が協力する形で実施します。自由に創造できるサンドボックスゲーム「Minecraft」を活用し、創造の達成感、物語の感動、現実を超えた体験、他者の作品への驚き、そしてクリエイティブな自己肯定感など、多様な感動が得られる展示やイベントとなっています。

なお、今回の展示やイベントには、和歌山 e スポーツ連合のスタッフのほか、和歌山県立 粉河高等学校（紀の川市 校長 岩見 秀樹）及び和歌山県立 星林高等学校（和歌山市 校長 林和哉）の生徒たちも運営に加わります。

記

1. 日 時

令和7（2025）年5月8日（木）10：00～17：00

2. 場 所

大阪・関西万博 関西パビリオン併設「多目的エリア」（※）

3. 展示、イベント

（1）和歌山県の高校生が Minecraft で創った「夢の動物園」等の展示

和歌山県の高校生たちが仮想空間上に、自分たちのアイデアをもとに、設計・建築し、創り上げた夢の動物園を展示します。

見る者は、若者の斬新なアイデアや作品に感動や驚きを感じ、自分も挑戦したいという前向きな気持ちになります。

（2）Minecraft を使った体験型ワークショップの開催

参加者は、自分たちでアイデアを出し合い、仮想空間で自由に「ものづくり」を体験できます。また、Minecraft の自由度や楽しさが、参加者の意欲を高め、トライ＆エラーを楽しむ姿勢や「自分にもできた」という自己肯定感を育み、参加者は、創造力や探究心を自然に伸ばすことができます。

（連絡先）
地域振興部 地域政策局
デジタル社会推進課 プロジェクト推進班
担 当：山中、田中
電 話：073-441-2405
内 線：2405

4. 参 考（これまでの取組）

■「Minecraft」で夢の動物園を作ろう

和歌山県の「令和 6 年度 e スポーツわかやま推進プロジェクト」の一環として、令和 6(2024)年 10 月から令和 7(2025)年 2 月の 4 か月にわたり Minecraft を活用して実施した企画。

粉河高等学校及び星林高等学校の生徒が株式会社アワーズが運営する動物園・レジャー施設「アドベンチャーワールド」(白浜町) の飼育員から「いのちの大切さ」を学び、動物、来場者、スタッフにとって最適に動物園を「Minecraft」で制作。今年 2 月に同施設で開催した成果発表会では、生徒が来場者に向けてプレゼンテーションを行うとともに、会場運営（MC、フロアディレクター、音響・映像機器操作等）を実施。



制作及び成果発表会の様子

(※) 位置図

